

FTSE Russell社はベトナム株式市場を格上げ 株式市場への海外からの資金流入が促進されると期待

2025年10月9日

格上げ発表による資金流入期待で、株式市場のセンチメント向上へ

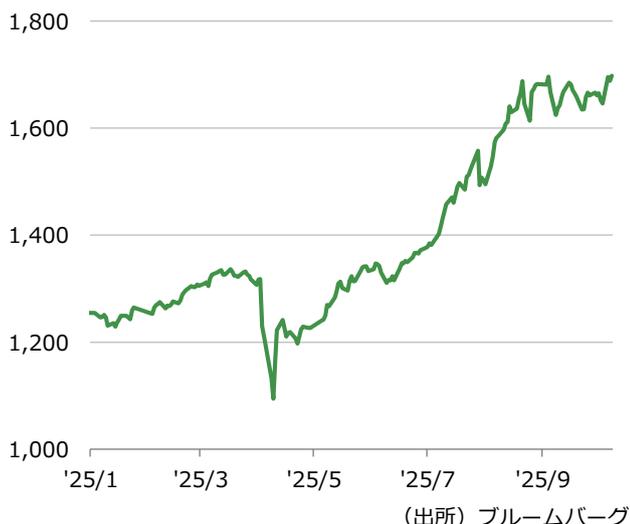
10月7日、FTSE Russell社は株式市場区分の定期レビューにおいて、ベトナムの格上げ（フロンティア市場からセカンダリー新興国市場へ）を発表しました。格上げの課題となっていた「決済サイクル基準」などが改善されたことで、ベトナムが格上げの要件を満たしたと同社は評価しました。

格上げによって、数十億ドルの海外資金がベトナム株式市場に流入すると見込まれており、中長期的には海外からの資金流入が株価を後押しすると期待されます。また、短期的には海外からの資金流入への期待感が良好な市場センチメントを一段と向上させると見込まれます。なお、指数への組み入れ開始日となる「適用開始日」については、暫定的な日程として2026年9月21日が示されていますが、正式な日程は2026年3月のレビューを踏まえて決定される見込みです。

今後の株式市場については、経済動向や政府の経済計画がプラス材料になると見えています。足元の経済は堅調に推移しており、7-9月期の実質GDP成長率は前年同期比+8.2%となりました。外需の下振れ懸念に注意が必要ですが、経済は堅調な内需を背景に引き続き底堅く推移する見込みです。また、政府は「2045年までの先進国入り」という長期目標の実現に向けて、2026年から2030年にかけて二桁成長を達成する必要があるとの認識を示しています。そのため、2026年2月頃に発表される次の五カ年計画（2026年～2030年）では高い成長目標が設定される公算が大きいです。

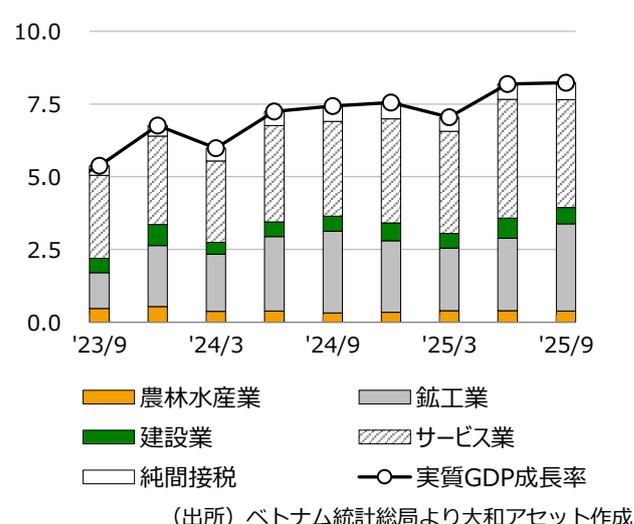
ベトナム株式市場（VN指数）の推移

(2025年1月初～2025年10月8日)



実質GDP成長率と産業別寄与度

(前年同期比、%) (2023年7-9月期～2025年7-9月期)



当資料のお取り扱いにおけるご注意

- 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡りする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。また、記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。